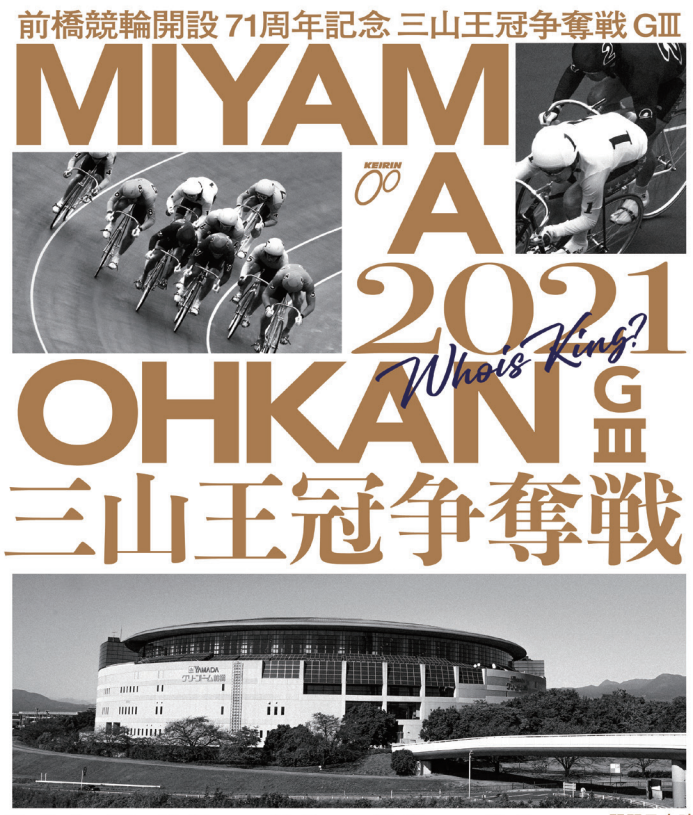
プロスポーツ 前橋記念 号外版

PROSPORTS KEIRIN WEEKLY MAGAZINE



総合力高い平原康

前橋競輪場開設71周年記念「三山王冠争奪戦」が5月20日～23日の日程で開催される。ナイターのG3シリーズには平原康多、清水裕友、和田健太郎のS級S班3名をはじめ、山崎芳仁、山田英明、太田竜馬ら全国各地からトップレーサーが集結。ドームの短走路を舞台にスピードバトルが繰り広げられる。

V争いの中心は平原康多だ。最強のオールラウンダーとして、今年も実力を存分に発揮している。1月の立川、大宮の連覇から始まり、3月大垣と記念優勝は早くも3回。5月の京王閣ダービーは初日に落車しながら決勝まできっちり勝ち上がり、高い修正能力を示した。このシリーズまでには時間があるので、しっかり体のケアをして迎える。今大会は関東勢の核として、主役を務める。自力でも人の後ろでも不安はない。メンバー、流れに応じた立ち回りで期待に応えよう。宿口陽一は今年に入って記念優出が2回。ここも決勝まで勝ち上がって練習仲間で尊敬する平原と決勝で連係したい。木暮安由は落車のケガの影響もあって波に乗れていないが、地元記念なら話は別だ。気迫の走りでV争いに食い込む。

平原 康多

清水裕友が強力な関東勢の前に立ちはだかる。2月川崎全日本選抜で決勝進出。3月松阪ウィナーズカップでは通算3度目のビッグ制覇を遂げるなど、順調そのもの。京王閣ダービーの決勝は先行策で松浦悠を優勝に導いた。メンバー次第で太田竜馬に小倉竜二、渡部哲男ら四国勢との連係もありそうだ。太田は京王閣ダービーで勝ち上がりに失敗したが、敗者戦で3勝を挙げた。小倉、渡部は決め脚が冴えている。

北日本勢は戦力豊富。山崎芳仁に渡邉一成、成田和也、阿部力也らVを狙える実力者がそろっている。山崎は4月四日市で今年2度目のV。京王閣ダービーは一次予選で敗退したものの、敗者戦で3度の確定板入りを果たした。番手戦が多いが、自力の強さもまだまだ健在だ。2度のG1優勝の実績がある思い出のバンクで再び輝く。渡邉も当地は4年前の寛仁親王牌を制した思い出の地。ドームの高速バンクは脚質にマッチしている。京王閣ダービーは準決勝4着で惜しくも優出を逃したが、シリーズ3連対と抜群の存在感を放った。成田、阿部は与えられた位置で役割をしっかり果たす。

清水 裕友

山崎 芳仁

南関勢は和田健太郎を軸に強力な布陣を敷く。和田は今年に入って落車2回。それでも昨年のGP覇者として、随所に底力を見せている。和田が頼りにするのは同県の鈴木裕に、渡邉雄太だ。鈴木は自力基本に何でも器用にこなしている。渡邉はF1シリーズを中心に白星を量産している。

山田英明のスピードも見逃せない。相変わらず破壊力抜群の攻めを披露している。京王閣ダービーは準決勝で敗退したが、タイトル奪取も届く位置まできて長い。短走路のここは好位確保からまくりを繰り出す。

中近勢もV戦線を賑わす精鋭ぞろい。竹内雄作は京王閣ダービーで準決勝に進出。ここに来て本来の先行パワーが戻ってきた。吉田敏洋もダービーで3度の確定板入り。4月の落車の影響を感じさせなかった。東口善朋は高いレベルで安定している。神田紘輔は展開不問で突っ込んでいる。山田久徳は2月奈良で2度目の記念制覇。その後も堅調を維持している。

前橋記念 出場予定選手

※2021年5月10日現在のデータです。

級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点
SS	平原康多	埼玉	87期	117.34	S1	鈴木裕	千葉	92期	112.70	S2	渡邊健	愛知	76期	94.12	S2	山崎将幸	宮城	92期	97.31	S2	栗山俊介	奈良	103期	99.38
SS	和田健太郎	千葉	87期	114.20	S1	三谷政史	奈良	93期	99.83	S2	望月永悟	静岡	77期	101.73	S2	須藤誠	千葉	92期	93.68	S2	市橋司優人	福岡	103期	101.68
SS	清水裕友	山口	105期	119.00	S1	山田久徳	京都	93期	107.67	S2	渡辺航平	福井	79期	97.65	S2	吉川起也	富山	92期	96.38	S2	高木翔	岩手	105期	97.14
S1	金子真也	群馬	69期	101.63	S1	近藤保	千葉	95期	105.00	S2	佐々木則幸	高知	79期	102.22	S2	佐藤清之	千葉	93期	96.50	S2	阿部拓真	宮城	107期	103.00
S1	島田竜二	熊本	76期	107.40	S1	山中秀将	千葉	95期	104.45	S2	舘泰守	愛知	80期	99.43	S2	水谷好宏	大阪	93期	97.40	S2	菅原大也	神奈川	107期	92.67
S1	小倉竜二	徳島	77期	114.42	S1	雨谷一樹	栃木	96期	105.08	S2	近藤誠二	香川	80期	96.19	S2	福島栄一	香川	93期	96.14	S2	木村幸希	広島	109期	101.75
S1	大塚健一郎	大分	82期	108.40	S1	竹内雄作	岐阜	99期	111.61	S2	春日勇人	千葉	82期	97.89	S2	佐藤雅春	宮城	94期	98.96	S2	瓜生崇智	熊本	109期	107.81
S1	竹内智彦	宮城	84期	108.12	S1	阿部力也	宮城	100期	111.73	S2	松崎貴久	富山	82期	104.04	S2	佐藤和也	青森	95期	103.67	S2	蕗澤鴻太郎	群馬	111期	102.63
S1	渡部哲男	愛媛	84期	111.56	S1	神田紘輔	大阪	100期	110.21	S2	藤田昌宏	岡山	82期	99.35	S2	大瀬戸潤一郎	広島	95期	97.31	S2	南潤	和歌山	111期	102.35
S1	吉田敏洋	愛知	85期	108.21	S1	中島将尊	群馬	105期	103.00	S2	山口貴嗣	福岡	82期	100.86	S2	磯田旭	栃木	96期	103.54	S2	金ヶ江勇気	佐賀	111期	97.09
S1	東口善朋	和歌山	85期	113.71	S1	渡邉雄太	静岡	105期	108.00	S2	鈴木誠	福島	84期	102.00	S2	飯田憲司	静岡	96期	99.85	S2	小林泰正	群馬	113期	108.66
S1	海老根恵太	千葉	86期	110.25	S1	太田竜馬	徳島	109期	112.50	S2	岡田征陽	東京	85期	101.46	S2	柴田竜史	静岡	96期	0.00	S2	植原琢也	埼玉	113期	96.79
S1	佐藤友和	岩手	88期	109.46	S1	河合佑弥	東京	113期	99.32	S2	菅原晃	大分	85期	104.27	S2	近藤夏樹	千葉	97期	100.55	S2	山口敦也	佐賀	113期	98.20
S1	成田和也	福島	88期	111.00	S1	東龍之介	神奈川	113期	107.95	S2	長田祐弥	神奈川	87期	96.22	S2	松岡篤哉	岐阜	97期	100.35	S2	後藤悠	岩手	115期	95.14
S1	山崎芳仁	福島	88期	111.16	S2	三宅伸	岡山	64期	99.70	S2	守谷陽介	岡山	87期	95.48	S2	田中陽平	熊本	97期	97.00	S2	小畑勝広	茨城	115期	102.28
S1	渡邉一成	福島	88期	113.10	S2	武田哲二	京都	65期	97.28	S2	河野通孝	茨城	88期	110.17	S2	新山将史	青森	98期	102.96	S2	佐々木悠葵	群馬	115期	109.95
S1	山田英明	佐賀	89期	114.90	S2	須藤直道	群馬	68期	94.75	S2	大崎飛雄馬	愛媛	88期	98.41	S2	小峰烈	長野	98期	94.88	S2	脇本勇希	福井	115期	101.84
S1	芦澤大輔	茨城	90期	107.95	S2	小沼良	埼玉	68期	97.41	S2	山口泰生	岐阜	89期	104.57	S2	植木和広	神奈川	98期	96.71	S2	晝田宗一郎	岡山	115期	99.15
S1	小野大介	福島	91期	104.75	S2	加倉正義	福岡	68期	99.28	S2	吉松直人	高知	90期	94.13	S2	山田裕哉	岐阜	98期	99.08	S2	青野将大	神奈川	117期	100.75
S1	宿口陽一	埼玉	91期	111.71	S2	棟方次郎	青森	73期	96.13	S2	安東宏高	大分	90期	95.46	S2	三好恵一郎	群馬	99期	100.35	S2	鈴木陸来	静岡	117期	101.38
S1	池田良	広島	91期	103.30	S2	荻野哲	神奈川	75期	96.39	S2	中川貴徳	栃木	91期	99.84	S2	萱島大介	大分	99期	0.00					
S1	木暮安由	群馬	92期	109.50	S2	成田健児	神奈川	75期	103.82	S2	原田泰志	新潟	91期	94.00	S2	坂本周輝	青森	100期	99.18					